

第3回北広島市子どもの権利推進委員会において出された意見等への回答について

①アウトメディア施策について

・取り組み欄の上から7行目の後に「併せて、適宜利用実態を把握する。」を入れてはどうか。

→パブリックコメントにかける前に計画書33ページの7行目に「必要に応じて利用実態を把握する。」を追記しております。

②アンケートについて

・問5の解答でアルバイトが4.5%とある。若干ではあるが、どうしてアルバイトをしているのか気になる。(何か目標があるのか、家計のためなのか)

→計画書9ページに掲載しているグラフの中で、中学生以上の回答の中でアルバイトをしている割合が4.5%とありますが、今回の回答者の中には高校生も含まれていることから、このような結果になったと推測されることです。

③アンケート結果の他都市との比較について

・アンケート結果について、全てではないにしても、札幌や道平均、全国平均と比べて(項目にもよるが)見えてくるものもあるのかと思う。

→子どもの権利条例を制定している自治体のアンケート調査結果を比較したところ、自己肯定感や条例の認知度などは他都市よりも高い割合であることが分かっております。詳細につきましては、別紙をご参照ください。

④SDGsの視点について

・今後SDGsの視点から子どもにとってやさしいまちづくりについて検証していく必要があるかと思う。

→今後、当該計画に掲載している各事業の進捗管理をする中で、SDGsの視点も含め点検・評価等をしてまいります。

※その他、いただいた多数の感想に対しましては、真摯に受け止め、施策の展開に活かしてまいります。